

※狭体格子は平時ギヤボックス側に位置して背面格子となり、操作時には前面へ移動して動物を保定します。
動物を前面へ寄せることとなります。

【装置の概要】

本機はライオン・トラ等の大型獣の飼育、健康管理のための装置です。
獣舎の動物移動扉等に接するかたちで設置し、動物を誘導収容します。
ハンドル操作により狭体格子枠がスムーズにゆくりと移動し、動物の力に押されることなく、安全に動物の様子を見つつ保定し、採血や注射処置を行います。
大径で高荷重のギヤスターにより、動物を収容したまま移動が可能です。
左右面の扉は上引き式です。
素材としてステンレスSUS304材を主とし、頻繁な水洗いにも清潔で優れた耐久性を有します。

